

## 情報リテラシー4th「情報セキュリティ①～脅威に対する安全対策～」

### 1. 目標

外部からのさまざまな脅威があることを理解するとともに、その情報セキュリティの脅威に対する対策について適切に判断し、対処することができるようになる。

### 2. 本時の流れ

①Pre→①はじめに(本時の目標)→②エキスパート→③ジグソー→(④クロストーク)→⑤Post

### 3. Pre・Post 課題

「スマートフォンや個人端末を利用する際、どのような危険性がありますか。また、その脅威に対してどのように大切な情報を守ればよいですか。このことについて、まとめてください。」

### 4. エキスパート課題【A～Cの主題】

課題A 「個人認証(パスワード)」

課題B 「マルウェア(コンピュータウイルス)」

課題C 「不正アプリ(アプリケーションの利用)」

### 5. ジグソー課題

「パスワードの管理、コンピュータウイルスの脅威、安全にアプリを入手・運用する方法を踏まえて、大切な情報を守るためにはどうすればいいのか、個人で実施可能な具体的な対策をジグソー班で検討しなさい。例えば、パスワードは何桁が適正か。など」

### 6. ルーブリックの評価項目とそのレベル

※授業後に個人評価(フォームで回答)をしてもらいます。事前に評価項目を確認してください。本時の学習は、このことを意識して取り組みましょう。

評価項目	レベル1 (B)	レベル2 (A)	レベル3 (S)
思考力	与えられた情報から、セキュリティ上の問題点を1つ指摘することができる。また情報セキュリティに関する用語を正しく使い、簡潔に説明することができる。	複数の情報源から得られた情報を組み合わせて総合的に判断し、適切な対策を論理的に説明し提案することができる。	複雑なセキュリティ問題に対して、専門的な知識を用いて創造的な解決策を分かりやすく説明し提案することができる。
判断力			
表現力			

評価規準：情報セキュリティに係わる用語を適切に用いて、論理的に表現することができるか。